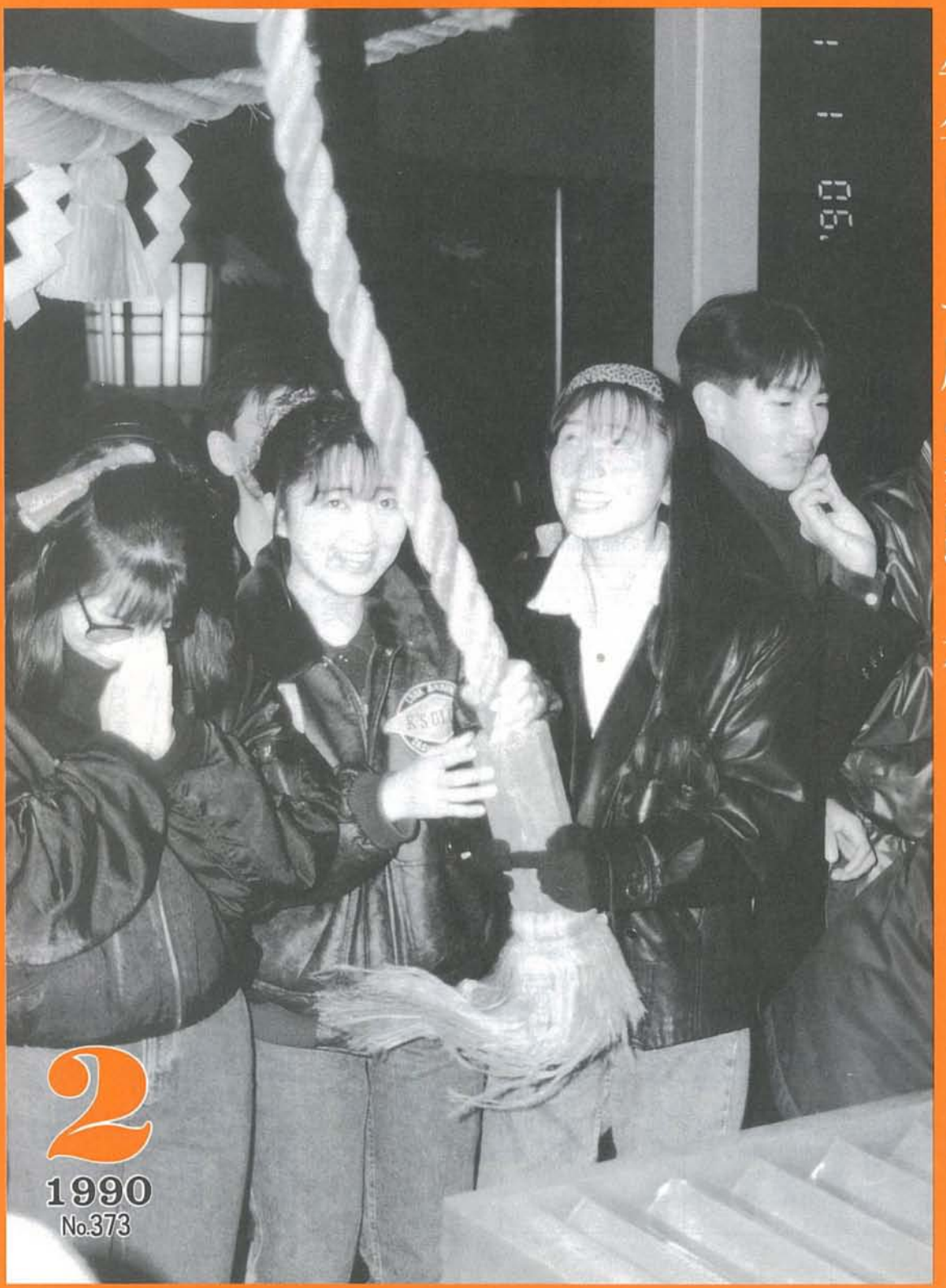
広報

いまがわ



午年に、一層の飛躍を祈る

2

1990

No.373

就任ごあいさつ

今金町議会議長　狭間勝昭



昭和４年３月５日函館市生まれ
道立函館商業高校卒
・昭和46年5月１日～連続5回町議当選
・民生福祉・総務文教委員長歴任
・議会運営特別委員長歴任
・昭和42年5月～人権擁護委員

このたびは、はからずも私が十二代議長に推挙されましたことは、私にとって光栄であると共に、その責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

二十一世紀を間近に控え、国際化、情報化、そして高齢化の進展等により、経済社会が大きく変ぼうしつつある今日、国、地方共に、歴史的転換期にあり極めて重大な選択の岐路に立っています。

このような状況下、地方自治体に於ては、地域住民のニーズを的確に把握し、多様化する行政需要に適切に対応し、個性豊かな活力ある地域社会を築くことが緊急の課題であります。

我が町もしのび寄る過疎に悩まされ、基幹産業の低迷に泣く現今、住民共々英知と決断を結集して、誇りと愛着の持てる「ふるさとづくり」を推進するための諸政策を積極果敢に町政に反映すべく努力の手を休むことが出来ません。今後に於て議会機能をフルに回転せしめ、町発展を期し、町民各位の負託に答えることをお誓い申し上げ、就任のごあいさつといたします。

活力と魅力に満ちた町づくりを目指し

ふるさと創生事業 実施要綱決まる！

町のふるさと創生一億円事業は、町民の声を広く反映しようと設けた「ふるさと創生事業検討委員会」の答申を尊重し、年次計画（三カ年）で一億円を加算して、二億円の基金積立による毎年度の運用益をもって、町の活性化をはかることを十二月定例町議会において可決されました。その主な内容をご紹介します。

ふるさと創生事業の具体的な実施要綱は、町民一人ひとりがわが町、今金町の地域振興を真剣に考え、自ら行う地域づくりが恒久に続くことを願い、次の四項目を決定したものです。

①教育・分化・産業・福祉・環境などあらゆる分野で、広い知識、技術を身につけるため、国内外での調査、研修や交流事業への補助②まちづくりのためのイベント、講演会、研修、研究会などの開催に関する補助③地場産業の育成、特産品の開発事業への補助④その他、ふるさと創生に必要な事業です。

本事業の決定までに、ご協力をいただきました多数の町民の皆様に深く感謝を申し上げます。

事業のうち町が補助を行う場合の補助額等

事業区分	補助の内容	
	補助対象経費	補助金額
国内、国外の調査研修事業及び交流事業	1．交通費、宿泊費、受講料負担金、テキスト、参考図書、受講材料等で町長が認めるもの。 2．当該事業に国、道又はその他の団体等から補助がある場合は、当該補助相当額を控除する。	1．町長が認める補助対象経費の４分の３以内とする。 ただし、国内の場合は、１人10万円以内、国外の場合は、１人50万円以内とする。
イベント等開催事業	1．広告宣伝費、講師謝金、備品費、原材料費、借上料、役務費、光熱水費、消耗品費等で町長が認めるもの。 2．当該事業に国、道又はその他の団体等から補助がある場合は、当該補助相当額を控除する。	1．町長が認める補助対象経費の４分の３以内とする。
地場産業の育成事業及び特産品の開発事業	1．施設設備費、備品費、原材料費等で町長が認めるもの。 2．当該事業に国、道又はその他の団体等から補助がある場合は、当該補助相当額を控除する。	1．町長が認める補助対象経費の４分の３以内とする。

公職選挙法が改正され
政治家の寄付は、罰則をもって禁止されます

第百十六回国会で、「公職選挙法」の一部が改正され、十二月十九日に公布されました。今回の改正の大きなポイントは、金のかからない政治の実現と選挙の公正の確保に資するため、寄附の禁止規定などが強化されたことです。

この改正は、平成二年二月一日から実施されます。その主な内容をご紹介します。

(1)政治家（候補者、候補者となろうとする者および現に公職にある者）は、寄付をすると処罰されます

政治家が選挙区内にある者に対して寄附をすること（政党や親族に対するものおよび政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償は除かれます。）は、いかなる名義をもってするものであっても禁止されており次のものを除きすべて罰則の対象となります。

①政治家本人が自ら出席する結婚披露宴での祝儀。
②政治家本人が自ら出席する葬式や通夜での香典。
①や②であっても、選挙に関してなされた場合や通常一般の社交の程度を超えている場合は処罰されます。なお、政治家以外の人が、政治家名義の寄附をすることも罰則をもって禁止されます。

※政治教育集会に関する実費の補償のうち、食事や食事料の提供は禁止され、罰則の対象となります。

(2)有権者が威迫（いはく）してあるいは政治家を陥（おとしい）れる目的で寄附を求めると処罰されます

政治家に対し、寄附を出すように勧誘や要求をすることも禁止されており、政治家を威迫してあるいは政治家の当選または被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすると処罰されます。

政治家名義の寄附を求めることも禁止され、威迫して求めると処罰されます。

(3)政治家は、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられます

政治家は、選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞状などの時候のあいさつ状（電報なども含まれます。）を出すことは禁止されます。

(4)政治家や後援会が、有料のあいさつ広告を出すと処罰されます

政治家や後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対するあいさつを目的として、新聞、雑誌、テレビ、ラジオなどにより、有料の広告（いわゆる名刺広告など）を出すと処罰されます。

なお、政治家や後援団体に対し、あいさつを目的とする有料の広告を求めることも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。

(5)後援会が、花輪、祝儀などを出すと処罰されます

後援団体（いわゆる後援会）が、花輪、供花、香典、祝儀そのほかこれらに類するものを出したり、後援団体の設立目的により行う行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期のいかんを問わず、処罰されます。

※(1)、(2)、(4)および(5)によって処罰されますと公民権停止の対象となります。

金のかからない政治選挙のために
寄附禁止のルールを守りましょう

祭りの寄附



葬式の花輪や香典



記念碑「拓新魂」を建立

先人を偲び

種川地区農業構造改善推進協議会では、同地区の農業構造改善事業が竣工して二十周年を迎えることから、近代農業の確立を目指した先人の開拓魂を後世に伝えようと下種川部落会館に記念碑を建て、十二月二十三日に除幕式を行いました。

除幕式は、町助役、農協組合長、部落関係者外多数の方が見守る中、当時の会長故原口昌己氏の子息民治氏と副会長八重樫栄三郎氏の子息隆氏二人の手によって除幕されました。



記念碑「拓新の魂」除幕式のようす

記念碑は、地元から採石した高さ二㍍幅一、七㍍重さ約六、五㌧のみかげ石で「拓新魂」と刻み込まれた大きな立派なものです。

同事業は、昭和四十二年に町や農協、土地改良区の指導で地区推進協議会が発足して事業を着工し、同四十四年に受益戸数三十八戸、総事業費一一、九四七万円、受益面積一〇八、八㌶を施工して同事業を終えたものです。

除幕式に引続き、農協会議室で式典、祝賀会が催され、事業推進当時を振り返り、苦労したことや思い出に話しがはずんでいました。

防火の誓い新たに

今金消防団出初め式

桧山広域消防組合今金支署の出初め式が一月六日、行われました。

今金、種川、花石各分団々員百二名と消防車五台が雪降る町内をパレードした後、町長、消防団長等の視閲を受け、今年一年の火災予防への誓いを新たにしていました。

また、パレードの途中、十カ所で団員による木槍ヤッコー振り等、三種のまとい振りが披露され、沿道の見物人から拍手を浴びていました。

引き続き町民センターで長年の功労をたたえて、北海道知事、消防協会長表彰などの伝達がありました。



防火を誓い市中を堂々の行進

「光の里学園」にクリスマスプレゼントを贈る

今金ライオンズクラブ



サンタさんから一人ひとりにプレゼントが配られる

今金ライオンズクラブでは、十二月二十日「光の里学園」を訪れ、クリスマスプレゼントを手渡しました。

同クラブでは、毎年プレゼントしているものです。この日はちょうどクリスマスパーティが賑やかに催されているところへ、サンタさんに扮した同会員が、八十人の園生一人ひとりに、お菓子などを詰めた大きな袋を手渡しました。

園生は、ニッコリと笑顔や早速あけるなど、会場は喜こびに溢れていました。この外、今年は会員の一人から高さ二、三㍍の大きなツリーもプレゼントされていました。

学園では、同クラブの毎年の心温まるプレゼントに感謝とお礼を述べていました。

アンコールの声や父母の来入りも

小百合保育園お遊戯会



たんぽぽ組の雪さん空からこんにちはです

連続日本一をPR

後志利別川



函館開発建設部では、全国の一級河川で昭和六十二年度、六十三年度、二年連続日本一となった、後志利別川をPRしようと記念の案内板を今金橋上流左岸に十二月二十日完成させました。

完成した案内板は、三本の落葉松の自然木を樹種加工して、高さ三・五㍍幅一㍍に並べ、「清らかな美しい川」と標語をあしらい、それに利別川水系で採石した虎石、大理石等三つ（総重量三㌧）を庭園風に配したものです。

ゲートボールと演芸交換を楽しむ

第4回高齢者と子供の集い

町と教育委員会主催の第四回高齢者と子供の集いが一月十日総合体育館と老人福祉センターを会場に開催され、保育園児からお年寄りまで、大勢の人が参加しました。

午前十時から行われたゲートボール大会では、小・中学生からお年寄りまで二十一㌃百二十五名が参加。年が改まって初めてのゲームが体育館のフロアいっぱいに熱戦を繰り広げていました。



昼には、豚汁等の食事サービスがあり、食事を食べながらの小百合保育園、今金保育所幼児のかわいらしいお遊戯発表や老人クラブ員の踊りも舞台いっぱいに披露され、たくさんの拍手を浴びていました。

午後からも仲間の声援を受けながら、再び熱のこもったプレーが展開されるなど、参加者は、交流とふれあいの楽しい一日を過ごしておりました。

小百合保育園お遊戯会が十二月十六日㈯同園で賑やかに繰り広げられました。

六十人の園児は、父母等の見守る中、二千年前のイエスさまがどのようにお生まれなったかを演ずる「聖劇」外、趣向を凝らした八種の舞よう劇やお遊戯を元気いっぱい踊っていました。

中でも大山太鼓では、一生懸命の踊りにアンコールの声がかかり、また、年長組の父母十五人が飛び入りで、テレビの人気番組「ノリダー」を歌ったり、変身するなどお遊戯会を盛り上げていました。

最後にサンタクロースのおじさんが来園して、全員にプレゼントが配られ、子供たちは大喜びでした。

郷土のほこり、この美しい川をいつまでも維持するため、みなさんのご協力をお願いします。

平成元年度歳末たすけ合い義援金

各自治会町内等の歳末たすけ合い義援金は次のとおりです。
大勢のみなさまの善意とご協力ありがとうございました。（円）

曙町	13,000	花石（下）	7,100	八東中央	3,000	神丘中央	4,000
高美町	10,000	中里	12,600	〃 宮ノ下	5,000	〃 中台	3,000
日の出町	7,000	上種川	5,000	八東栄	3,500	〃 高台	5,000
東町	20,000	種川宮前	25,970	〃 宝田	3,000	〃 共和	6,500
八幡町	20,000	〃 駅前	6,000	〃 更生	1,400	イマヌエル	4,500
昭和町	12,550	中種川	5,700	〃 初田	3,000	鈴岡第一	5,000
旭町	17,200	奥〃	3,000	白石	13,500	〃 下台	1,200
栄町	32,190	下メップ高台	2,400	金原旭	1,800	日進	10,000
大和町	20,790	上稲穂	5,000	〃 宮前	5,100	神丘学校班	3,500
末広町	20,000	下〃	9,000	〃 中央	8,000	光の里学校班	2,000
緑町	25,100	金又	2,000	上金原	6,000	八東学校班	1,740
南町	15,000	光台	3,000	鈴金	3,000	金原〃	1,800
南栄町	47,500	寒昇	17,000	上鈴金	2,200	今金第1、第2老人クラブ	451
商工団地	24,600	御影	15,000	春日井	3,000	今金婦人会	10,000
美利河三股	11,900	南豊受	8,000	豊田（上、中、下）	5,000	今金小学校父母と先生会	25,207
〃 別	6,000	田代	5,100	トマンケシ	9,600	今金児童クラブ	50,000
花石（上）	6,600	八鈴	10,000	中トマンケシ	2,700	今金日仕事	30,000
〃（中）	9,300	南田代	2,000	下〃	5,500		

義援金は次のとおり配分されました。

ひとり暮し老人	42名	×6,000円	252,000円
要保護世帯	25世帯	×6,000円	150,000円
母子・父子世帯	21世帯	×6,000円	126,000円
町内外入院患者	127名	×2,000円	254,000円
諸経費			18,990円
		計	800,990円

平成元年度合計　710,798円
前年度繰越金　253,125円

次年度繰越金　162,933円

昭和63年度 決算の概要

的にこう使われた

一般会計・特別会計で使われたお金
79億79,220千円です。

予算と決算は、町政を進めていくうえで欠くことのできない重要なものです。

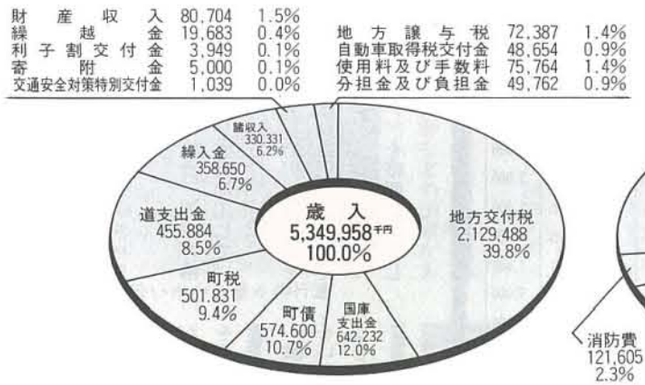
昭和六十三年度決算は、村本町政第二年度で、種小改築、南団地公住建替、田代橋自歩道新設など、昨年度に比して九億一千五百万円増の投資的経費が計上されるなど、積極的な予算となりました。決算特別委員会で慎重審議され、第四回定例町議会で認定されました。

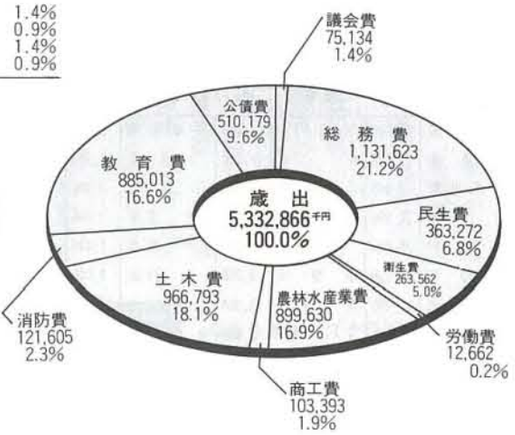
限られた財源の中で、経常経費の節減につとめ、明るい町づくりをめざして、町道の整備や産業基盤の充実、福祉の向上や町民生活に密着した事業を、当初の計画どおり完成しました。

今月号では、一年間の決算の内容をグラフや表を用いてお知らせします。

一般会計

財産収入	80,704	1.5%	地方譲与税	72,387	1.4%
繰越金	19,683	0.4%	自動車取得税交付金	48,654	0.9%
利子割交付金	3,949	0.1%	使用料及び手数料	75,764	1.4%
寄附金	5,000	0.1%	分担金及び負担金	49,762	0.9%
交通安全対策特別交付金	1,039	0.0%			





町有財産の状況

建物
63,226㎡

車輌
40台

証券・債券・その他の権利
36,420千円

土地
1,437,365㎡

山林
1,244ha

基金		1,308,471千円
内訳	財政調整基金	247,371千円
	国保事業財政調整基金	80,913千円
	簡水財政調整基金	26,750千円
	土地開発基金	47,161千円
	簡水事業基金	4,084千円
	美利河公共用地等基金	76,129千円
	国営土地改良支払基金	134,243千円
	奨学資金貸付基金	28,278千円
	国鉄瀬棚線代替輸送確保基金	371,042千円
	減債基金	250,000千円
	高林文庫基金	5,000千円
	農地流動化対策資金貸付基金	37,500千円

限られた財源を効果

特別会計決算の状況

（千円）

会計名	歳入	歳出	差引額
国保特別会計事業勘定	735,999	732,994	3,005
簡易水道事業特別会計	116,786	115,161	1,625
老人保健特別会計	755,898	755,883	15

国保特別会計施設勘定

収益的収入及び支出

総収益	総費用	差引額
888,880	1,001,691	△112,811

単年度純損失 112,811千円の赤字。赤字額については繰越欠損金として処理。

資本的収入及び支出

収入	支出	差引額
36,771	40,625	△3,854

資本的収支の不足額 3,854千円は繰越欠損勘定留保資金をもって補てん。

◎ 昭和63年度の主な事業は次のとおりです。

〈補助事業〉	（千円）	〈単独事業〉	（千円）
種川小改築事業	291,412	種川小外構工事外整備事業	96,627
南団地公営住宅建替事業	157,558	美利河温泉野外活動施設整備事業	35,000
農業構造改善農山村地域活性化緊急特別対策事業	129,972	光台地区農免農道整備事業	34,997
田代橋自歩道新設事業	119,720	山村振興対策緑地等利用施設整備事業	31,314
畑の沢橋架換事業	73,640	御影光台線道路改良事業	30,950
第2モウセウシ地区排水対策事業	68,263	八束地区ほ場整備事業	29,422
豊田左岸地区小規模排水対策事業	52,029	公園線道路改良舗装事業	28,799
本村橋架換事業	50,870	やすらぎ霊園造成事業	24,900
獨川住吉線道路改良事業	50,000	美利河環状線道路舗装事業	23,380
農業構造改善地域農業拠点整備事業	48,969	神丘2期地区畑地帯総合土地改良事業	23,103
普通林道小原線開設事業	48,249	都市計画総合公園造成町単事業	20,503
南通線街路事業	47,796	踏切改良事業	19,379
八東高台線道路改良事業	46,000	防雪柵設置取外し事業	17,920
日進地区農道整備事業	40,594	神丘7号線道路舗装事業	16,985
豊田線道路舗装事業	33,920	国営北桧山左岸かんぱい事業	16,832
金原旭地区小規模排水対策事業	27,509	神丘10号線道路舗装事業	16,500
都市計画総合公園造成事業	26,000	神丘地区畑地帯総合土地改良事業	16,288
種川地区小規模排水対策事業	25,781	町道新設改良町単事業	15,531
八束初田地区排水対策事業	25,432	今金町史作成事業	15,198

一般会計町民一人当りの決算額

歳入 656,517円
（内 町税 61,581円）
歳出 654,419円

もうすぐ1年生 今年は98人

待ちに待った入学の日が近づいてきました。新入学児童のみなさんは期待に胸ふくらませていることでしょう。各学校ではやさしいお兄さんやお姉さんがみなさんの入学を待っています。今年入学されるみなさんを紹介します。名前のもれている人、転入された人は教育委員会まで連絡下さい。



今春入学する今金保育所ひまわり組のみなさんです。

敬称略

学校名	氏名	性別	保護者
花石	佐竹由美子	女	(紀道)
中里	嶋拓也	男	(三喜雄)
〃	中島沙織	女	(正勝)
種川	三津橋直幸	男	(秀之)
〃	内ケ島佳明	〃	(祐一)
〃	渡辺理恵	女	(教勝)
〃	安達磨美	〃	(敬一)
〃	長崎里沙	〃	(正則)
八束	大場充	男	(義光)
〃	木島隆浩	〃	(正信)
〃	垣本香里	女	(潔)
〃	村瀬真由美	〃	(廣一)
〃	上田小百合	〃	(喜三男)
金原	岸本将己	男	(実)
〃	宮本裕介	〃	(勉)
〃	伊藤司	〃	(秀一)
〃	水野千恵子	女	(次男)
〃	飯谷比奈子	〃	(勉)
豊田	菅又大介	男	(保久)
〃	鈴木佐江子	女	(政秀)
〃	鈴木千裕	〃	(一雄)
〃	庫元未来	〃	(健司)
神丘	中野剛光	男	(孝之)
〃	出口直也	〃	(清)
〃	坂井優季	〃	(照男)
〃	安藤達裕	〃	(輝雄)
〃	川崎紋華	女	(克彦)
〃	河田絵里香	〃	(伸幸)
今金	田中俊行	男	(稔)
〃	山田亮太	〃	(政光)
〃	櫻井大輔	〃	(朗一)
〃	松永洋宗	〃	(久枝)
〃	猪股一也	〃	(和雄)
〃	舘田正也	男	(雅彦)
〃	横地康史	〃	(正勝)
〃	佐藤記一	〃	(信男)
〃	村上新作	〃	(恵子)

学校名	氏名	性別	保護者
今金	田中潤	男	(訓夫)
〃	渡辺拓郎	〃	(勝一)
〃	日置典邦	〃	(信幸)
〃	日置佳宏	〃	(早苗)
〃	佐藤慎二	〃	(修一)
〃	松本康佑	〃	(康弘)
〃	高野広光	〃	(秀明)
〃	末廣収貴	〃	(幸弘)
〃	中山祐太	〃	(一裕)
〃	渡部峰徳	〃	(重利)
〃	上村忠行	〃	(忠雄)
〃	上村光春	〃	(忠雄)
〃	斉藤博樹	〃	(紀夫)
〃	花井晶啓	〃	(孝夫)
〃	久貴谷真一	〃	(正春)
〃	木村健人	〃	(佐智)
〃	上田和政	〃	(康之)
〃	相澤直行	〃	(哲)
〃	水本崇嗣	〃	(俊光)
〃	滝澤学	〃	(正敏)
〃	津山勇輔	〃	(泰彦)
〃	安藤和也	〃	(正勝)
〃	宮崎匡基	〃	(清二)
〃	河村雅和	〃	(晴雅)
〃	上田明香	女	(訓夫)
〃	大松照美	〃	(春男)
〃	花井晶世	〃	(一信)
〃	奈良美郷	〃	(賢治)
〃	千葉瞳	〃	(勝一)
〃	内ケ島陽子	〃	(良一)
〃	戸田鈴紀	〃	(圭三)
〃	岩佐綾香	男	(義人)
〃	山田夏希	〃	(悟)
〃	谷麻奈美	〃	(美喜夫)
〃	船木萌衣	〃	(実)
〃	斉藤有香	〃	(忠)
〃	加藤美紀	〃	(幸晴)

学校名	氏名	性別	保護者
今金	石田幸江	男	(明弘)
〃	南谷恵子	〃	(美芳)
〃	菱田明日香	〃	(英廣)
〃	河村芳恵	〃	(晴美)
〃	大崎静	〃	(洋一)
〃	日置舞	〃	(豊)
〃	山崎真奈美	〃	(一彦)
〃	小池志穂	〃	(利雄)
〃	山崎亜希	〃	(忠男)
〃	宮田万里子	〃	(千秋)
〃	阿知波唯	〃	(一道)
〃	下山英子	〃	(敏博)
〃	町河巧子	〃	(進)
〃	中里美栄子	〃	(芳勝)
〃	岡本香菜	〃	(満)
〃	櫻庭翼	〃	(奈良隆一郎)
〃	南川智恵子	〃	(康男)
〃	西川千智	〃	(正人)
〃	伊藤香菜	〃	(富士男)
〃	谷口祐加	〃	(勝美)
〃	天井絢子	〃	(秀光)
〃	河田有未	〃	(孝)
〃	佐々木弥生	〃	(照幸)
〃	林香織	〃	(健示)

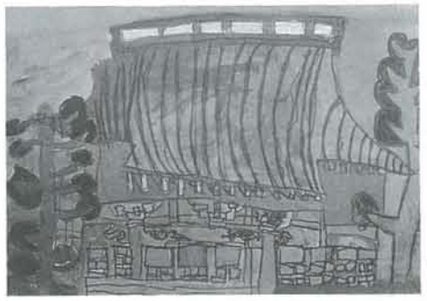


みんなの広場

くつ

神丘小四年　河田　功

くつは歩く
どこまでも歩く
ご主人様をのせながら
くつはこらえる
ずっとこらえる
いくら重い人でも
くつはきれいずき
毎日毎日きれいずき
きれいじゃないと歩かない
くつは二人
いつでも二人
二人がいないと歩かない



今金小三年　大崎　晃司

頑張ります



早く仕事になれ お役にたちたい

半田　三枝さん(24)

昨春三月に弘前の大学を卒業して、十二月から農業改良普及所今金駐在所に農業改良普及員として勤めました。

「三年前に道東をバイクで旅行。そのとき広い北海道に憧れた、その願いがかないました。所では畑作(野菜)を担当します。先輩や農家の人にいろいろ教えていただきながら早くお役に立てるよう頑張りたいと思います。」

半田さんは、秋田県天王町出身でお父さんは建築関係の仕事を。二人姉弟の長女です。趣味は、フルート、バイクによるツーリング。スキーも始めたいという現代的な可愛くて明るい娘さんです。



種川小一年　あだち　たいさく



種川小三年　長崎　美香



八束小六年　阪井　かすみ

「みんなの広場」は、町民の皆さんに投稿していただいた作品を紹介したり、皆さんの伝言をお手伝いいたします。

俳句

夕餉どき軒端ねぐらの寒雀　藤村とく三
立春や新しき音の掛時計　石井智恵子
同窓の宴の盛りて雪しんしん　大谷長皓
背の子の簪ゆれて初詣　伊藤翠女
孫どっと来てそれぞれの初笑ひ　佐藤朝子
牛売ってどっかと坐る大暖炉　蓑島愛
寒の月埋もれしものも照らしゐて　辻知子

利別俳句会

子が家のアイドル



▶佐瀬雄飛(ゆうと)くん

(平成元年9月7日生まれ)
高美町　佐瀬　敏秀さんの長男

【親から】
声を出して笑ったり寝返りをしたりなかなか活発な息子です。
このまますくすく育ってほしいです。



◀久保田　みな美(みちゃん)

(平成元年2月2日生まれ)
八幡町　久保田秀一さんの長女

【親から】
歌を聞きながら腰を振るなど音楽と犬、猫の動物が大好き！
音楽とスポーツ大好きな子になってほしいと願っています。

お知らせ


〝ある日のあなた〟写真をさしあげます

▼年金額が引き上げられました

新年金は厚生年金2月1日―国民年金2月15日―に支払われます。

なお、厚生年金のうち郵便局の現金払いは2月13日となります。

2月支払には、昨年4月以降の改定差額が含まれます。

今回の年金額の引き上げは、平成元年4月に遡って実施されることになりました。

従って、厚生年金・国民年金とも既にそれぞれ平成元年11、12月に前月までの月分の年金額が支払われていますので、平成2年2月の支払いでは、前回の支払い以降の月分の新年金の額と4月から既に支払済みの月分までの差額とがあわせて支払われることになります。

※年金額改定の通知は、支払い日までに行われます。

〈町民福祉課年金係〉

固定資産課税台帳の縦覧をします

土地・家屋及び償却資産の課税台帳を次のとおり縦覧いたします。

記

一、期　間　三月一日から同二十日まで

二、場　所　役場税務課

〈税務課固定資産税係〉

▼確定申告の相談日程について

次の日程で、税務署の職員が試算方法や申告書の書き方などの相談に応じております。お気軽においでください。

記

一、日　時　二月十六日㈮、同十九日㈪～二十日㈫まで　午前十時～十二時、午後一時～四時まで

二、場　所　役場

三、申告相談の際にお持ちいただくもの

㈠事業所得の計算書又は収入（売上）金額、必要経費（仕入その他の経費）のわかるもの

㈡源泉徴収票

㈢生命保険料、火災保険料の支払い証明書

㈣国民健康保険、国民年金の支払額のわかる書類

㈤その他各種控除に必要な書類

㈥印　鑑

〈八雲税務署〉

▼「特設人権心配ごと相談所」の開設について

次のとおり「特設人権心配ごと相談所」が開設されます。お気軽においで下さい。

記

一、日　時　二月十四日㈬午前十時から午後三時まで

二、場　所　今金町民センター

三、相談内容　身近な法律問題や人権問題等心配ごと

四、担当者

地元人権擁護委員　二名

函館地方法務局職員　一名

〈函館地方法務局〉

従業員募集

今金町字日進に新設された、東北ファーム㈱今金農場では、男子従業員五名（18歳以上）を募集しています。希望者または問い合わせは函館公共職業安定所北桧山分室へ

☎④―5724


今金農協婦人部料理研究会のみなさんです。一月十七日ニンニクのピクルスを作りました。

社会福祉協議会だより　2．1．10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄附ありがとうございました。（敬称略）

〈札幌市〉	森竹スヨ	石井良
横山精一	〈瀬棚町〉	石川スポーツ店
高松一江	細川幸治	今金ほくさん
〈苫小牧市〉	瀬棚町老人クラブ	柳田ゆかり
高橋寅吉	〈北桧山町〉	今金町農業協同組合
〈函館市〉	北桧山小児童会	伊東トミノ
佐藤勇治	〈今金町〉	今金婦人会
長谷川淳	木島強	今金町日赤奉仕団
〈小樽市〉	川島商店	八千よ
高橋孝	西田商店	立正佼正会今金支部
〈妹背牛町〉	スナック静	喫茶フラワー
森川復江	佐々木金物店	今金町役場職員組合
〈森町〉	田中靴店	神丘高台自治会
金丸豊一	今金ライオンズクラブ	大倉啓太郎
〈八雲町〉	沢書店	村瀬正守
近藤博徳	日の出屋商店	渡部商店
〈長万部町〉	杉山青果	井村商店
高橋ハル	ニコニコ・つば八	㈲つぶら屋
〈江差町〉	鄭戸ツナヨ	小野島カオル
高田耕司	石井和之	阿部精助
下岡春枝	みなみかわ商店	中里老人クラブ
〈乙部町〉	小西豆富店	喜楽食堂
三橋金四郎	黒沢商会	Aコープ今金店
〈厚沢部町〉	東ハイヤー	立正佼正会桧山支部
佐藤松千代	小川食品	加藤保
北島武	山本久治	今金町商工会婦人部
館中生徒会	外崎鮮魚店	種川婦人会
〈熊石町〉	外重鮮魚店	今金町婦人団体連絡協議会
遠藤幸作	舘田住機	伊藤一治

検診を受けて明るい健康づくり

2月みんなの健康

	項目	対象者	実施日	時間	対象地区	会場	内容
①	乳児相談	生後6、9ヶ月児	1日㈭	受付 13：00～13：30	全地区	町民センター	保健指導、身体計測
②	麻しん（はしか）予防接種	生後18～36ヶ月児	1日㈭～20日㈫	午前中の診療時間	〃	富田、岩間医院、国保病院	1回接種 日曜、祝日は休診
③	季節労務者検診	季節労務者の方	2日㈮	10：00～12：00	〃	町民センター	胸部X線撮影、問診、尿検査、血液検査
④	一般相談	全住民	5日㈪ 19日㈪ 26日㈪	10：00～15：00	〃	老人福祉センター 老人福祉センター 町民センター	健康相談、保健指導
⑤	乳ガン検診	満30歳以上の婦人	6日㈫	受付 8：00～9：00 12：00～12：30	〃	老人福祉センター	医師による触診
⑥	婦人科検診	〃	6日㈫ 9日㈮	〃	〃	〃	細胞診検査
⑦	胃ガン検診	満35歳以上の男女	〃	受付 7：00～8：00	〃	〃	腹部X線撮影
⑧	妊婦相談	妊婦の方	13日㈫	受付 12：45～13：15	〃	町民センター	尿検査、血液検査 助産婦診察、歯科指導
⑨	育児相談	生後3ヶ月児	15日㈬	受付 9：30～10：00	〃	〃	保健指導、身体計測
⑩	乳児相談	生後4、7、10、12ヶ月児	15日㈬	受付 12：30～13：00	〃	〃	身体計測、診察、歯科指導、栄養指導、保健指導
⑪	季節労務者検診（二次）	2日の検診の結果、再度検査を要する方	21日㈬	受付 9：00～10：00	〃	〃	尿検査、血液検査、心電図、眼底検査
⑫	無医地区巡回診療	田代、稲穂地区住民	23日㈮	受付 14：30～15：00	〃	南岸生活改善センター	診療科目　外科
⑬	股脱健診	生後2ヶ月と25日以上の幼児	26日㈪	受付 14：30～15：00	〃	今金保健所	股関節X線撮影

八つ目うなぎのスタミナずし

（清流日本一の後志利別川（今金町）で取れた八つ目うなぎを使用）

●材　料（4人分）

※すし米（今金産きらら397）　3カップ
※こんぶ……7cm　1本
※合わせ酢…酢 カップ 1/3強（65～70cc）、砂糖 大さじ 2杯（20g）、塩 小さじ 2杯弱（5g）
※具……八つ目うなぎ　2～3尾
※煮汁……だし カップ 1杯、みりん 大さじ 2杯、醤油 大さじ 3杯、酒 大さじ 1杯、砂糖 大さじ 2杯
※さんしょ
※ささの葉　6枚

●作り方

1. 米は炊く1時間前に洗ってざるに上げておきます。
2. 1割増しの水（米の水分含有率によって多少異なる）を加え、ぬれふきんで拭いた昆布を敷き、火にかけ沸騰したら昆布を取り出して普通に炊きます。
3. 合わせ酢を作り、ごはんに混ぜすしめしを作ります。
4. 八つ目は2枚おろしにし、串にさして軽く焼き熱湯をかけて臭みを抜きます。
5. 焼いた八つ目を煮汁で汁からめして、汁を切ります。
6. 押し枠に笹の葉を敷き、すしめしを四隅にしっかりと詰めます、次に具をのせさんしょうをふりかけ、すしめしをのせ、ささの葉でおおい軽く押します。
   軽い重石をかけ1～2時間おき味をなじませ、好みの大きさに切る。

これはうまい！

八つ目うなぎのスタミナ寿し完成

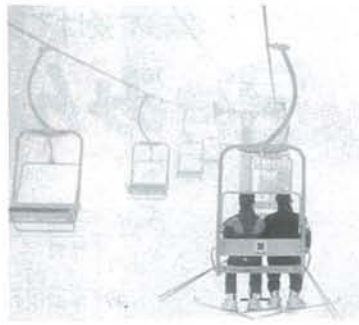
今金農協婦人部（阪井ミエ代表）では、昨年十月三十日に函館丸井デパートで開催された〝道南米フェアー〟の当番にあたったことから、特産品を使ったお米料理を研究しようと、関京子生活改良普及員の指導を受けながら八つ目うなぎのスタミナ寿しを完成させました。

道南米フェアー、十二月一日に続いて行われた農村婦人文化祭に出品し、大変おいしいと好評を得ていました。

試作のときに工夫した点や苦労したことは、八つ目のスタミナと云うイメージ（ネーミング）を前面に、そして、特有のにおいをとることや、皮がまくれないように皮に切れ目を入れ、串にさして焼いたり、薄く平になるよう何回も失敗をくり返し、完成させたものです。

同部では、これからも今金の特産品を使っていろいろなお米料理を作ってみたいと張切っていました。みなさんも、是非一度、試作をして味わっていただきたいと思います。

ピリカスキー場のオープンは、平成二年十二月に



近隣町村にリフトを完備したスキー場がなく、スキー愛好者や教育関係者からオープンが待望されておりました、ピリカスキー場のオープンは、一年延期し、平成二年十二月にオープンすることになりました。

当初、今シーズンからオープンする計画でありましたが、休憩所、食堂、トイレ等の設備等がなく、利用者にご不便をかけるなどイメージダウンは避けられないため、苦渋の決断をしたものです。

町では、美利河地区をスキー場、温泉プール、温泉施設の設置等、美利河ダムを核として、周辺の観光開発整備に全力をあげて取り進めています。

美利河観光開発の整備を進めていくうえでの、町民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

2月の休日当番医

4日	平　病　院	(北桧山)	☎④5011
11日	富田医院	(今　金)	☎②0324
12日	今金町国保病院	(今　金)	☎②0221
18日	檜崎病院	(瀬　棚)	☎⑦3021
25日	岩間医院	(今　金)	☎②0057

住民の動態

12月末現在

		前月対比
人　口	7,984人	(＋5)
男	3,875人	(±0)
女	4,109人	(＋5)
世帯数	2,500世帯	(＋1)

おたんじょうおめでとう

天沼　望(のぞむ)ちゃん　12月8日(寧　さん長女)神丘新興
戸田　郁紀(ふみのり)ちゃん　12月9日(圭三さん2男)大和町
木谷　冬美(ふゆみ)ちゃん　1月2日(順一さん3女)イマヌエル
天井　美希(みき)ちゃん　1月8日(隆彦さん2女)日の出町
水野　利香(りか)ちゃん　1月8日(利孝さん2女)鈴　金

いつまでもおしあわせに

¾佐藤　伊生さん(末広町)＝小野美由紀さん(南栄町)

おくやみもうしあげます

笹森	トヨさん	12月25日	64歳	上豊田
鎌田	博志さん	12月29日	45歳	緑町
加藤	幸男さん	12月31日	58歳	トマンケシ
伊藤	定治さん	1月11日	89歳	大和町

編集後記

▽今月は、冬のイベントとして町民の間に、すっかり定着した第七回雪まつりが開催されます。家族揃って北国の冬を楽しんでみましょう。▽いま農村婦人部ではいろんなことに挑戦しようとしています。昨年の八つ目ウナギのスタミナ寿しに続き、今度は、にんにくのハネ品を利用してのピクルスを作り販売を計画しています。買ってもらうことが、売ると云うことがいかに難かしいか、自ら体験したいのだそうです。町おこしのため、自分自身のため、若い人や父ちゃんも何かに挑戦して下さい。▽先日、日頃お世話になっている某校長先生にお会いし、字の間違いを教えていただきました。広報の一句一字を見てくれている人がいるのだと思うと大変うれしかったです。ミスゼロをめざして、皆さんに親しまれる広報紙づくりに頑張りますので、今後ともよろしくお願いします。



「利別川清流保護の会」では函館開発建設部などの支援を受け「清流日本一後志利別川」のPR看板を十二月に長万部国道地先二三〇号線入口に建設して、ドライバーの注意をひいています。





町商工会青年部では種川の国道にある「常代の松」が新北海道名木100選定されたことから、これを記念して11月27日、横1.8㍍縦0.9㍍の案内板を設置して、そばを通る人やドライバーの注意をひいています。

発行／北海道今金町役場　TEL②0111番
編集／企画調整課広報広聴係